

下呂市景況調査結果

令和3年度上半期

(4月～9月期)分

令和3年12月

下呂市観光商工部商工課

調 査 概 要

1. 調 査 目 的 下呂市内の各企業等を対象とした景気動向の把握
2. 調 査 方 法 調査対象を事業所統計調査のデータから無作為に抽出して、郵送、FAX、Web によるアンケート調査を行い、各項目の増加（好転、上昇等）の企業割合と減少（悪化、下降等）の企業割合との差による数値判断を行う
3. 調 査 対 象 2, 2 1 2 社
(平成 28 年経済センサス事業所統計 下呂市内事業所数)
4. 調 査 時 期 令和 3 年 1 0 月 1 日現在
5. 調査対象期間 令和 2 年 1 0 月～令和 3 年 3 月期実績 (前期)
令和 3 年 4 月～令和 3 年 9 月期実績 (今期)
令和 3 年 1 0 月～令和 4 年 3 月期見通し (来期)
6. 回 答 状 況 調査依頼数 1, 3 4 1 社
有効回答数 4 0 9 社 (有効回答率 3 0 . 4 %)

業種別内訳

業 種	産業分類	事業所数	回答数(前期)
製造業	E	219	67 (65)
建設・建築業	D	312	85 (64)
運輸業	H	33	5 (8)
卸・小売業	I	496	88 (102)
サービス業(飲食・宿泊)	M	354	67 (65)
サービス業(その他)	L,N,Q,R	427	57 (64)
その他	上記以外	371	40 (41)
計		2,212	409 (379)

※産業分類は p.14 による

7. 調 査 項 目
定例項目 ①売上高 ②採算(経常利益) ③生産性 ④仕入単価
⑤販売単価(客単価) ⑥資金繰り ⑦雇用動向 ⑧業況判断

調査結果概況

1. 概況

今期はワクチン接種が進むことによる景気回復が期待されていたが、第3回目の緊急事態宣言や蔓延防止等重点措置が講じられたことにより、営業活動が制限されることが多く、全体でみると前期と比べ値としては、仕入単価にて「上昇」が「下降」を上回った一方で、販売単価は「下降」が「上昇」を上回った。加えて、売上高、生産性は継続して悪化したという回答割合が多く、特に採算（経常利益）においては悪化したという回答が大幅に増加している。また、資金繰り、雇用動向、業況判断においては前回よりは回復したものの、依然として悪化したという回答の割合が多い。

今後の見通しにおいては、緊急事態宣言後の新型コロナウイルス感染症感染状況を鑑みてか、採算（経常利益）、生産性、販売単価、資金繰り、業況判断は前期より回復すると見込んでいるものの、不安感は依然として強い。また、売上高は引き続き減少し、雇用動向は不足すると見立てている企業が多く、新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着いたとしても、コロナ禍前の営業活動に戻るには時間がかかると不安を感じていることが示唆される。

2. 主要 DI の結果

◇業況判断

前期比 DI で今期の状況を見ると、全業種の合計値は、前期の△32.6 から 15.7 ポイント増加して△16.9 となった。コロナ禍に苛まれている過去4期の中では最も高い値ではあるが、依然としてマイナスの値で推移していることに変わりはなく、今後の見通し DI においても同様に前期より回復すると見込んではいないが、△39.8 でマイナスの値であるため、先行きに不安を感じている企業が多い。

◇売上高

前期比 DI で今期の状況を全業種の合計値で見ると△40.9 となり、前期の△40.3 から△0.6 減少して5期連続してマイナスの値となった。今後の見通し DI においても全業種でマイナスの値を示しており、依然として先行きに不安を感じており、改善すると見込んでいる企業は少ない。

◇資金繰り

前期比 DI で今期の状況を全業種の合計値で見ると、過去6期の中で最低だった前期の△49.3 から 19.9 ポイント増加して△29.4 となった。今後の見通し DI についても、全業種の合計が前期の△42.9 より 17.9 ポイント増加して△25.0 で回復が見込まれてはいるが、値としてマイナスであり先行きに不安を感じている企業が多い。

DI 値（業況判断指数）について [Diffusion Index]

DI 値は、売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。ゼロを基準値として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がり意味する。

売上高 DI = (増加割合) - (減少割合)

採算 DI = (好転割合) - (悪化割合)

① 売上高

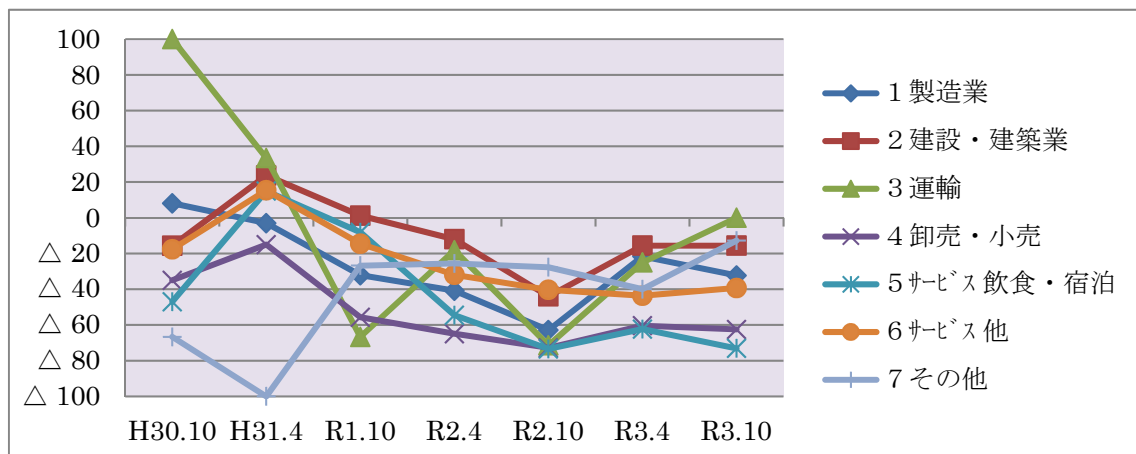
前期比 DI は全体でみると前期から 0.6 ポイント減少し、同水準の△40.9 で今回含め 5 期連続のマイナスの値を示している。

また、業種ごとにみると運輸業を除く業種でマイナスの値となり、卸売・小売業、飲食・宿泊サービスにおいては、前期に続き△50 以上のマイナスの値を示している。

今後の見通し DI については運輸業以外の業種で減少する見込みで、全体で前期より 9.0 ポイント減少し、依然として「減少」が「増加」を上回る見通しである。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	△ 32.3	△ 21.6	△ 10.7	△ 33.3	△ 31.2	△ 2.1	△ 35.9	△ 16.9	△ 19.0
2 建設・建築業	△ 15.6	△ 15.6	0.0	△ 13.2	△ 23.8	10.6	△ 17.8	△ 11.8	△ 6.0
3 運輸	0.0	△ 25.0	25.0	△ 20.0	△ 25.0	5.0	△ 20.0	△ 25.0	5.0
4 卸売・小売	△ 62.5	△ 60.4	△ 2.1	△ 57.1	△ 50.5	△ 6.6	△ 53.4	△ 46.8	△ 6.6
5 サービス 飲食・宿泊	△ 73.1	△ 62.3	△ 10.8	△ 73.1	△ 63.9	△ 9.2	△ 59.4	△ 45.1	△ 14.3
6 サービス 他	△ 39.3	△ 43.6	4.3	△ 38.2	△ 44.8	6.6	△ 42.1	△ 37.0	△ 5.1
7 その他	△ 12.8	△ 40.0	27.2	△ 24.3	△ 43.3	19.0	△ 25.6	△ 20.0	△ 5.6
計	△ 40.9	△ 40.3	△ 0.6	△ 40.9	△ 42.6	1.7	△ 38.9	△ 29.9	△ 9.0

業種	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
1 製造業	8.1	△ 3.0	△ 32.1	△ 40.8	△ 62.9	△ 21.6	△ 32.3
2 建設・建築業	△ 15.7	23.7	1.2	△ 12.0	△ 44.0	△ 15.6	△ 15.6
3 運輸	100.0	33.4	△ 66.7	△ 18.2	△ 71.4	△ 25.0	0.0
4 卸売・小売	△ 35.0	△ 15.0	△ 55.7	△ 64.9	△ 72.8	△ 60.4	△ 62.5
5 サービス 飲食・宿泊	△ 47.0	15.0	△ 8.1	△ 54.5	△ 73.4	△ 62.3	△ 73.1
6 サービス 他	△ 17.6	15.4	△ 14.5	△ 31.9	△ 40.3	△ 43.6	△ 39.3
7 その他	△ 66.7	△ 100.0	△ 26.8	△ 25.6	△ 27.7	△ 40.0	△ 12.8
計	△ 15.7	7.0	△ 23.3	△ 39.3	△ 55.7	△ 40.3	△ 40.9



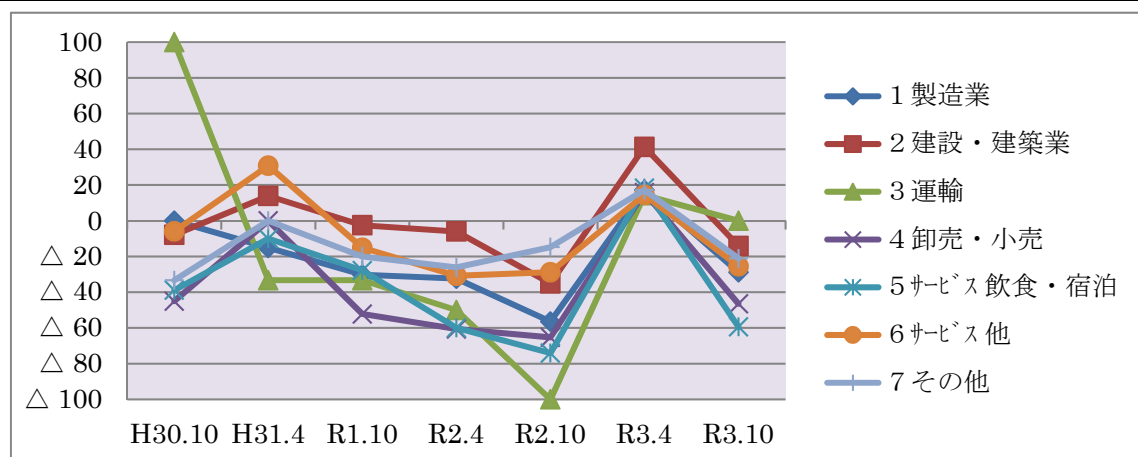
② 採算（経常利益）

前期比 DI は業種別でみると前期より全業種で減少しており、製造業、建設・建築業、卸売・小売、飲食・宿泊業において 40 ポイント以上減少した。また、全体でみても 53.5 ポイント減少して△33.8 のマイナスの値となり、「悪化」が「好転」を大幅に上回った。

なお、今後の見通し DI については全体で 12.8 ポイントの増加し、現状より改善されると見込まれているものの、依然として△9.7 でマイナスの値を示しており、「悪化」が「好転」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1製造業	△ 28.8	17.2	△ 46.0	△ 34.9	△ 3.2	△ 31.7	△ 4.6	△ 14.3	9.7
2建設・建築業	△ 14.1	41.3	△ 55.4	△ 22.8	△ 9.6	△ 13.2	12.0	△ 9.7	21.7
3運輸	0.0	14.3	△ 14.3	0.0	△ 12.5	12.5	0.0	△ 28.6	28.6
4卸売・小売	△ 46.5	15.8	△ 62.3	△ 60.5	△ 18.0	△ 42.5	△ 16.3	△ 31.2	14.9
5サービス 飲食・宿泊	△ 59.4	18.3	△ 77.7	△ 65.1	△ 13.5	△ 51.6	△ 17.5	△ 43.3	25.8
6サービス 他	△ 25.5	14.5	△ 40.0	△ 34.6	△ 13.2	△ 21.4	△ 21.8	△ 20.0	△ 1.8
7その他	△ 21.1	17.2	△ 38.3	△ 25.7	△ 18.9	△ 6.8	△ 2.7	△ 13.9	11.2
計	△ 33.8	19.7	△ 53.5	△ 40.9	△ 12.3	△ 28.6	△ 9.7	△ 22.5	12.8

業種	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
1製造業	0.0	△ 15.2	△ 30.2	△ 32.4	△ 56.4	17.2	△ 28.8
2建設・建築業	△ 7.9	13.9	△ 2.5	△ 6.0	△ 35.1	41.3	△ 14.1
3運輸	100.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 50.0	△ 100.0	14.3	0.0
4卸売・小売	△ 45.0	0.0	△ 52.2	△ 60.6	△ 65.3	15.8	△ 46.5
5サービス 飲食・宿泊	△ 38.9	△ 10.0	△ 27.8	△ 60.0	△ 74.1	18.3	△ 59.4
6サービス 他	△ 5.9	30.8	△ 15.1	△ 30.8	△ 28.8	14.5	△ 25.5
7その他	△ 33.3	0.0	△ 20.0	△ 26.1	△ 14.8	17.2	△ 21.1
計	△ 14.1	0.8	△ 24.4	△ 37.6	△ 49.1	19.7	△ 33.8



③ 生産性

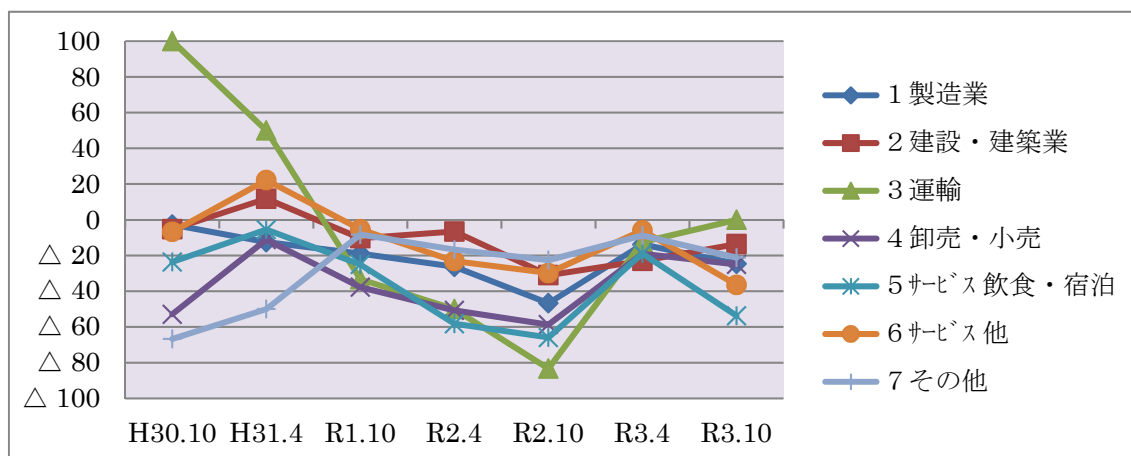
前期比 DI は全体で 12.7 ポイント減少して△28.8 とマイナスの値となっており、引き続き「減少」が「増加」を上回っている状況が続いている。

業種別には前期に比べると建設・建築業と運輸業において値としては増加したが、運輸業以外は依然としてマイナスの値を示している。

今後の見通し DI については前期比でみると建設・建築業と運輸業以外において増加し、全体として 18.0 ポイント増加したが、△29.4 のマイナスの値であるため、「減少」が「増加」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1製造業	△ 24.6	△ 13.8	△ 10.8	△ 38.4	△ 27.4	△ 11.0	△ 22.4	△ 36.9	14.5
2建設・建築業	△ 13.6	△ 23.0	9.4	△ 34.1	△ 22.6	△ 11.5	△ 18.0	△ 17.2	△ 0.8
3運輸	0.0	△ 12.5	12.5	△ 25.0	△ 42.8	17.8	△ 50.0	△ 50.0	0.0
4卸売・小売	△ 25.0	△ 19.0	△ 6.0	△ 32.3	△ 61.5	29.2	△ 40.6	△ 62.4	21.8
5サービス 飲食・宿泊	△ 53.7	△ 18.9	△ 34.8	△ 63.0	△ 71.2	8.2	△ 49.1	△ 77.1	28.0
6サービス 他	△ 36.4	△ 5.9	△ 30.5	△ 33.4	△ 41.0	7.6	△ 35.6	△ 49.2	13.6
7その他	△ 21.2	△ 8.8	△ 12.4	△ 35.3	△ 40.5	5.2	△ 5.5	△ 41.0	35.5
計	△ 28.8	△ 16.1	△ 12.7	△ 37.7	△ 44.9	7.2	△ 29.4	△ 47.4	18.0

業種	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
1製造業	△ 2.7	△ 12.5	△ 18.9	△ 26.3	△ 46.7	△ 13.8	△ 24.6
2建設・建築業	△ 5.3	11.8	△ 10.3	△ 6.6	△ 31.0	△ 23.0	△ 13.6
3運輸	100.0	50.0	△ 33.3	△ 50.0	△ 83.3	△ 12.5	0.0
4卸売・小売	△ 52.9	△ 11.1	△ 37.7	△ 50.7	△ 58.7	△ 19.0	△ 25.0
5サービス 飲食・宿泊	△ 23.6	△ 5.5	△ 25.0	△ 58.2	△ 65.9	△ 18.9	△ 53.7
6サービス 他	△ 6.7	22.2	△ 5.3	△ 23.1	△ 29.8	△ 5.9	△ 36.4
7その他	△ 66.7	△ 50.0	△ 8.3	△ 16.7	△ 22.6	△ 8.8	△ 21.2
計	△ 13.2	△ 0.9	△ 17.9	△ 30.4	△ 43.8	△ 16.1	△ 28.8



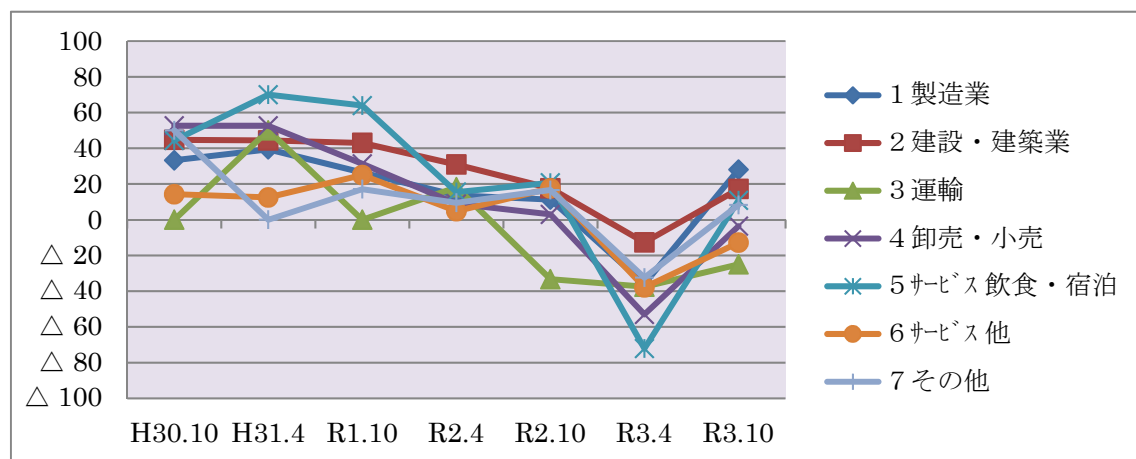
④ 仕入単価

前期比 DI は業種によってはマイナスの値を示しているものの、製造業で 64 ポイント増加し、飲食・宿泊業で 83 ポイント増加し、全体では 52.7 ポイント増加して「上昇」が「下降」を上回った。

今後の見通し DI においても全体で 19.4 ポイント増加して、27.8 のプラスの値となり、さらに「上昇」が「下降」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1製造業	28.1	△ 35.9	64.0	18.5	△ 24.7	43.2	43.3	3.2	40.1
2建設・建築業	17.2	△ 12.7	29.9	23.8	△ 11.8	35.6	32.1	17.5	14.6
3運輸	△ 25.0	△ 37.5	12.5	0.0	△ 37.5	37.5	50.0	△ 14.3	64.3
4卸売・小売	△ 3.6	△ 53.0	49.4	9.2	△ 51.9	61.1	20.7	1.0	19.7
5サービス 飲食・宿泊	10.9	△ 72.1	83.0	3.1	△ 56.9	60.0	21.0	5.1	15.9
6サービス 他	△ 12.8	△ 37.9	25.1	△ 6.1	△ 34.0	27.9	0.0	1.8	△ 1.8
7その他	8.3	△ 32.4	40.7	21.1	△ 20.0	41.1	25.7	8.6	17.1
計	11.0	△ 41.7	52.7	14.4	△ 33.9	48.3	27.8	8.4	19.4

業種	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
1製造業	33.3	39.4	26.4	13.7	11.3	△ 35.9	28.1
2建設・建築業	44.7	44.4	43.0	30.9	17.6	△ 12.7	17.2
3運輸	0.0	50.0	0.0	18.2	△ 33.3	△ 37.5	△ 25.0
4卸売・小売	52.6	52.6	31.3	8.9	3.0	△ 53.0	△ 3.6
5サービス 飲食・宿泊	44.4	70.0	63.9	15.5	20.7	△ 72.1	10.9
6サービス 他	14.3	12.5	25.0	4.8	17.6	△ 37.9	△ 12.8
7その他	50.0	0.0	17.1	9.5	16.6	△ 32.4	8.3
計	38.8	46.2	34.2	14.7	13.3	△ 41.7	11.0



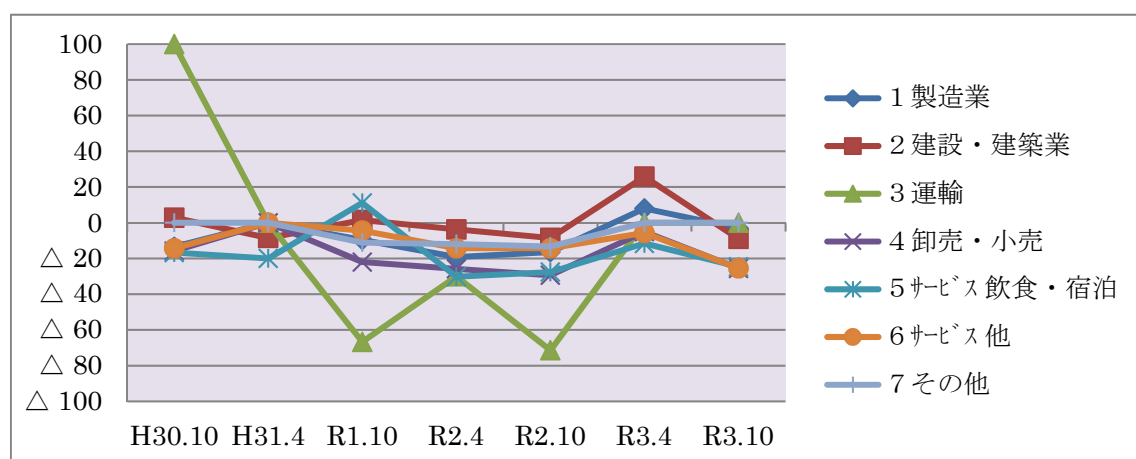
⑤ 販売単価（客単価）

前期比 DI は製造業や建築・建設業で前期はプラスだったが、今期では減少した。また、卸売・小売業や飲食宿泊サービス業等においては、さらに減少する結果となったため、全体で 13.4 ポイント減少し、再び「下降」が「上昇」を上回った。

今後の見通し DI については前期より全体で 15.8 ポイント増加するものの△1.2 であり、依然として「下降」が「上昇」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1製造業	△ 3.1	8.0	△ 11.1	12.5	△ 17.1	29.6	12.1	△ 12.3	24.4
2建設・建築業	△ 9.0	25.8	△ 34.8	30.4	△ 11.5	41.9	8.9	△ 26.2	35.1
3運輸	0.0	0.0	0.0	△ 20.0	△ 28.6	8.6	0.0	△ 12.5	12.5
4卸売・小売	△ 25.6	△ 5.0	△ 20.6	10.6	△ 32.6	43.2	1.2	△ 19.3	20.5
5サービス 飲食・宿泊	△ 24.6	△ 11.6	△ 13.0	3.0	△ 40.7	43.7	△ 21.8	△ 25.0	3.2
6サービス 他	△ 25.5	△ 5.7	△ 19.8	△ 2.1	△ 20.3	18.2	△ 12.8	△ 6.0	△ 6.8
7その他	0.0	0.0	0.0	14.7	△ 19.4	34.1	△ 6.1	△ 8.8	2.7
計	△ 13.4	0.0	△ 13.4	10.9	△ 24.7	35.6	△ 1.2	△ 17.0	15.8

業種	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
1製造業	△ 13.5	0.0	△ 9.6	△ 19.2	△ 16.4	8.0	△ 3.1
2建設・建築業	2.8	△ 8.5	1.5	△ 3.7	△ 8.5	25.8	△ 9.0
3運輸	100.0	0.0	△ 66.7	△ 30.0	△ 71.4	0.0	0.0
4卸売・小売	△ 15.8	0.0	△ 22.0	△ 25.8	△ 29.4	△ 5.0	△ 25.6
5サービス 飲食・宿泊	△ 16.7	△ 20.0	11.1	△ 30.2	△ 27.6	△ 11.6	△ 24.6
6サービス 他	△ 14.3	0.0	△ 4.4	△ 14.3	△ 14.3	△ 5.7	△ 25.5
7その他	0.0	0.0	△ 11.1	△ 11.9	△ 13.3	0.0	0.0
計	△ 7.9	△ 6.0	△ 7.4	△ 18.4	△ 19.7	0.0	△ 13.4



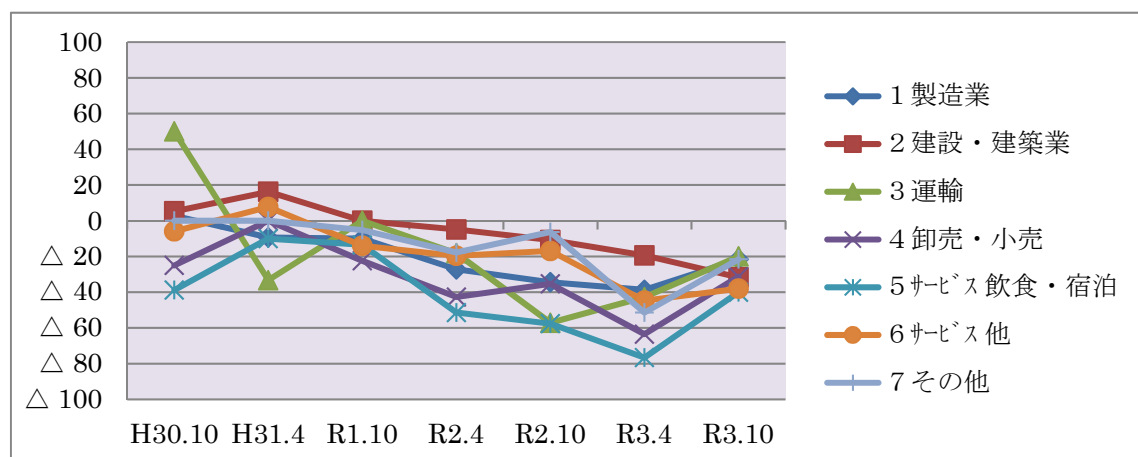
⑥ 資金繰り

前期比 DI は業種別でみると、建設・建築業以外の業種で増加し、全体としては 19.9 ポイント増加したが、依然として全業種でマイナスの値を示し、今期含め 5 期連続で「悪化」が「好転」を上回った。

また、今後の見通し DI についても全体で 17.9 ポイント増加するものの、結果として△ 25.0 となる見込みであり、前期より「好転」が「悪化」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	△ 21.6	△ 38.7	17.1	△ 15.4	△ 35.4	20.0	△ 11.9	△ 35.9	24.0
2 建設・建築業	△ 31.7	△ 19.4	△ 12.3	△ 2.4	△ 26.6	24.2	△ 10.9	△ 30.1	19.2
3 運輸	△ 20.0	△ 42.8	22.8	△ 60.0	△ 37.5	△ 22.5	△ 60.0	△ 25.0	△ 35.0
4 卸売・小売	△ 31.3	△ 63.5	32.2	△ 37.4	△ 64.0	26.6	△ 38.2	△ 55.5	17.3
5 サービス 飲食・宿泊	△ 40.0	△ 76.6	36.6	△ 33.8	△ 62.3	28.5	△ 33.4	△ 67.2	33.8
6 サービス 他	△ 38.0	△ 44.7	6.7	△ 34.0	△ 32.2	△ 1.8	△ 35.3	△ 32.8	△ 2.5
7 その他	△ 21.6	△ 51.4	29.8	△ 28.2	△ 35.0	6.8	△ 21.6	△ 24.3	2.7
計	△ 29.4	△ 49.3	19.9	△ 23.9	△ 43.9	20.0	△ 25.0	△ 42.9	17.9

業種	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
1 製造業	2.8	△ 9.3	△ 10.0	△ 27.2	△ 34.4	△ 38.7	△ 21.6
2 建設・建築業	5.3	16.2	0.0	△ 4.9	△ 10.8	△ 19.4	△ 31.7
3 運輸	50.0	△ 33.3	0.0	△ 18.2	△ 57.1	△ 42.8	△ 20.0
4 卸売・小売	△ 25.0	0.0	△ 22.4	△ 42.7	△ 35.3	△ 63.5	△ 31.3
5 サービス 飲食・宿泊	△ 38.8	△ 10.0	△ 13.5	△ 51.4	△ 57.6	△ 76.6	△ 40.0
6 サービス 他	△ 5.9	7.7	△ 14.0	△ 19.6	△ 16.9	△ 44.7	△ 38.0
7 その他	0.0	0.0	△ 5.2	△ 17.8	△ 6.3	△ 51.4	△ 21.6
計	△ 6.8	0.8	△ 10.5	△ 28.0	△ 28.6	△ 49.3	△ 29.4



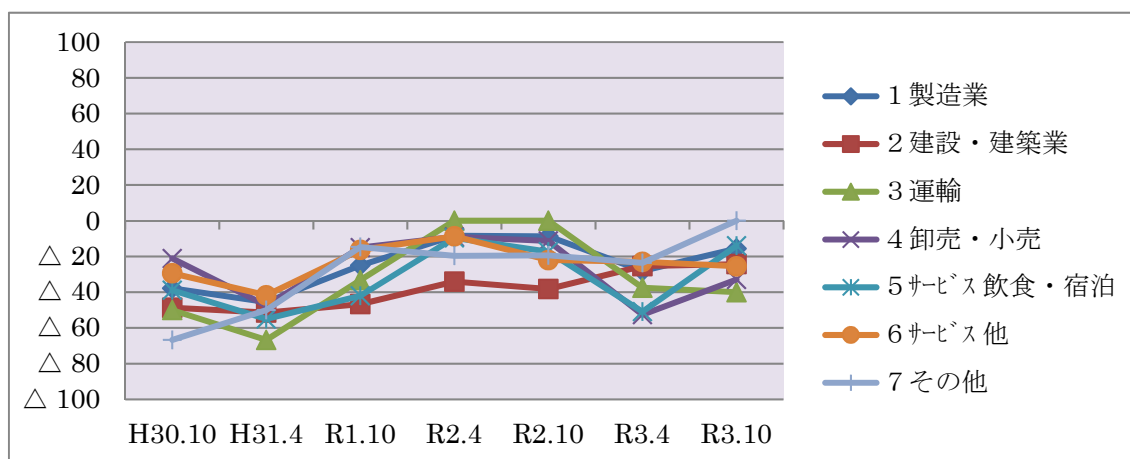
⑦ 雇用動向

前期比 DI は前期において 50 を超えてマイナスの値であった卸売・小売業と飲食・宿泊業で増加し、全体でみると 16.2 ポイント増加して△19.4 となったが、依然としてマイナスの値を示している。

また、今後の見通し DI においては全体で 5.7 ポイント減少して△21.1 のマイナスの値であり、引き続き「過剰」が「不足」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	△ 15.6	△ 28.1	12.5	△ 15.6	24.6	△ 40.2	△ 12.5	△ 9.6	△ 2.9
2 建設・建築業	△ 24.3	△ 25.4	1.1	△ 30.0	45.1	△ 75.1	△ 29.6	△ 14.8	△ 14.8
3 運輸	△ 40.0	△ 37.5	△ 2.5	△ 40.0	14.3	△ 54.3	△ 20.0	△ 25.0	5.0
4 卸売・小売	△ 32.9	△ 52.6	19.7	△ 22.4	17.3	△ 39.7	△ 36.4	△ 18.2	△ 18.2
5 サービス 飲食・宿泊	△ 14.0	△ 50.9	36.9	△ 19.6	18.4	△ 38.0	△ 21.1	△ 23.7	2.6
6 サービス 他	△ 25.5	△ 23.0	△ 2.5	△ 17.8	16.7	△ 34.5	△ 19.6	△ 7.7	△ 11.9
7 その他	0.0	△ 23.6	23.6	2.7	17.1	△ 14.4	△ 2.6	△ 21.6	19.0
計	△ 19.4	△ 35.6	16.2	△ 19.5	22.9	△ 42.4	△ 21.1	△ 15.4	△ 5.7

業種	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
1 製造業	△ 37.8	△ 45.5	△ 25.0	△ 8.4	△ 8.7	△ 28.1	△ 15.6
2 建設・建築業	△ 48.7	△ 51.4	△ 46.7	△ 34.1	△ 38.2	△ 25.4	△ 24.3
3 運輸	△ 50.0	△ 66.7	△ 33.3	0.0	0.0	△ 37.5	△ 40.0
4 卸売・小売	△ 21.1	△ 47.4	△ 15.0	△ 9.0	△ 11.3	△ 52.6	△ 32.9
5 サービス 飲食・宿泊	△ 38.9	△ 55.0	△ 42.0	△ 9.6	△ 17.3	△ 50.9	△ 14.0
6 サービス 他	△ 29.4	△ 41.7	△ 16.3	△ 8.7	△ 22.0	△ 23.0	△ 25.5
7 その他	△ 66.7	△ 50.0	△ 14.7	△ 19.6	△ 19.4	△ 23.6	0.0
計	△ 38.4	△ 49.2	△ 27.7	△ 14.8	△ 19.6	△ 35.6	△ 19.4



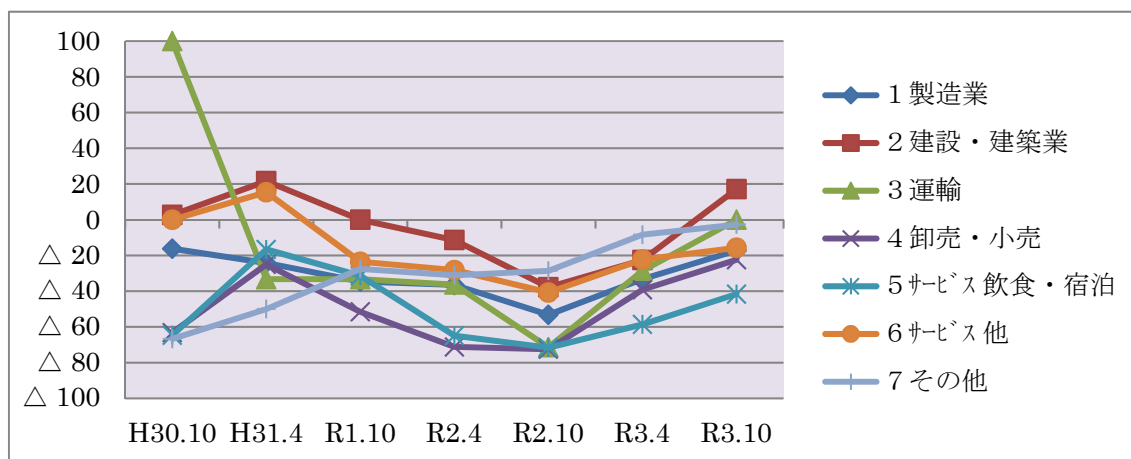
⑧ 業況判断

前期比 DI は全業種において増加し、全体として 15.7 ポイント増加したため、コロナ禍である過去 4 期の中では最も高い△16.9 となったが、依然としてマイナスの値であることには変わりはない。

今後の見通し DI についても全体で前期より 10.1 ポイント増加するものの、引き続き「悪い」が「好転」を上回る見通しとなっている。

業種	前期比 DI			前年同期比 DI			今後の見通し DI		
	今期	前期	増減	今期	前期	増減	今期	前期	増減
1 製造業	△ 17.2	△ 33.3	16.1	△ 27.7	△ 15.5	△ 12.2	△ 29.8	△ 41.0	11.2
2 建設・建築業	17.1	△ 22.6	39.7	△ 7.4	△ 29.5	22.1	△ 39.3	△ 37.1	△ 2.2
3 運輸	0.0	△ 28.6	28.6	△ 20.0	△ 25.0	5.0	△ 40.0	△ 57.1	17.1
4 卸売・小売	△ 22.4	△ 39.2	16.8	△ 38.9	△ 15.9	△ 23.0	△ 47.0	△ 66.3	19.3
5 サービス 飲食・宿泊	△ 41.6	△ 58.6	17.0	△ 56.9	△ 20.0	△ 36.9	△ 55.5	△ 65.0	9.5
6 サービス 他	△ 15.7	△ 22.2	6.5	△ 29.5	△ 10.0	△ 19.5	△ 30.0	△ 35.8	5.8
7 その他	△ 2.7	△ 8.4	5.7	△ 30.6	△ 14.7	△ 15.9	△ 39.5	△ 43.2	3.7
計	△ 16.9	△ 32.6	15.7	△ 32.8	△ 17.1	△ 15.7	△ 39.8	△ 49.9	10.1

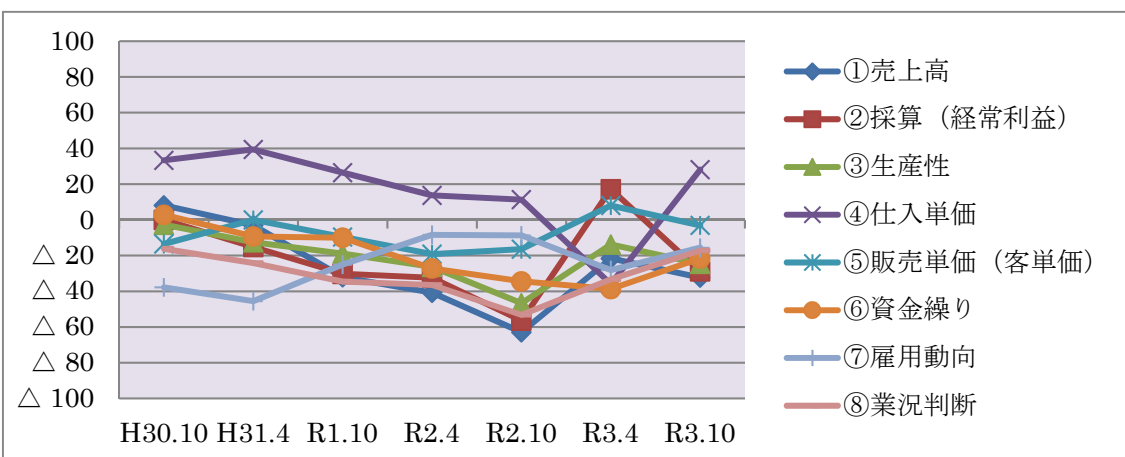
業種	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
1 製造業	△ 16.2	△ 24.2	△ 34.6	△ 36.5	△ 53.2	△ 33.3	△ 17.2
2 建設・建築業	2.7	21.6	0.0	△ 11.4	△ 37.8	△ 22.6	17.1
3 運輸	100.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 36.3	△ 71.4	△ 28.6	0.0
4 卸売・小売	△ 63.2	△ 25.0	△ 51.5	△ 71.2	△ 72.5	△ 39.2	△ 22.4
5 サービス 飲食・宿泊	△ 64.7	△ 16.6	△ 31.4	△ 64.9	△ 71.6	△ 58.6	△ 41.6
6 サービス 他	0.0	15.4	△ 23.5	△ 28.2	△ 40.7	△ 22.2	△ 15.7
7 その他	△ 66.7	△ 50.0	△ 27.5	△ 31.1	△ 28.6	△ 8.4	△ 2.7
計	△ 21.1	△ 6.3	△ 27.0	△ 42.1	△ 52.7	△ 32.6	△ 16.9



(参考) 業種別前期比D I 推移

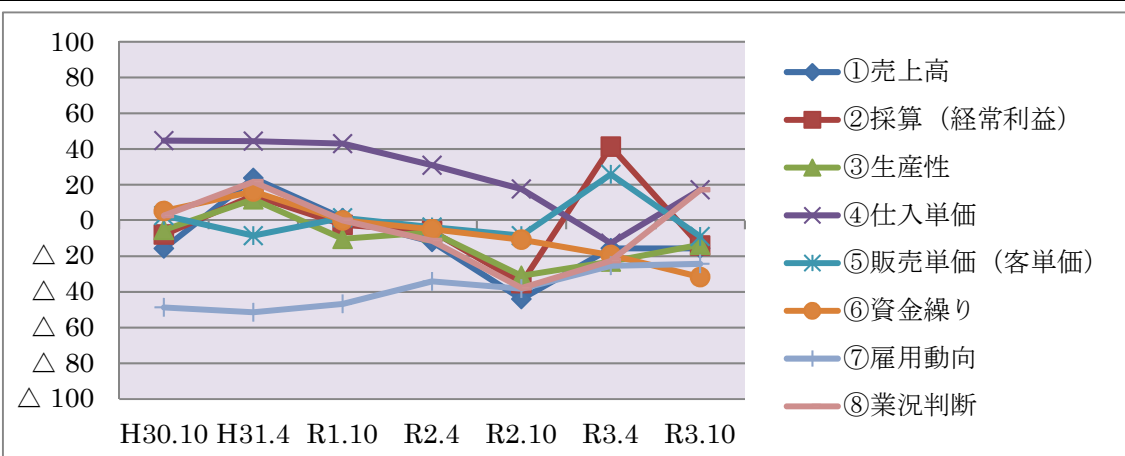
1. 製造業

項目	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
①売上高	8.1	△ 3.0	△ 32.1	△ 40.8	△ 62.9	△ 21.6	△ 32.3
②採算(経常利益)	0.0	△ 15.2	△ 30.2	△ 32.4	△ 56.4	17.2	△ 28.8
③生産性	△ 2.7	△ 12.5	△ 18.9	△ 26.3	△ 46.7	△ 13.8	△ 24.6
④仕入単価	33.3	39.4	26.4	13.7	11.3	△ 35.9	28.1
⑤販売(客)単価	△ 13.5	0.0	△ 9.6	△ 19.2	△ 16.4	8.0	△ 3.1
⑥資金繰り	2.8	△ 9.3	△ 10.0	△ 27.2	△ 34.4	△ 38.7	△ 21.6
⑦雇用動向	△ 37.8	△ 45.5	△ 25.0	△ 8.4	△ 8.7	△ 28.1	△ 15.6
⑧業況判断	△ 16.2	△ 24.2	△ 34.6	△ 36.5	△ 53.2	△ 33.3	△ 17.2



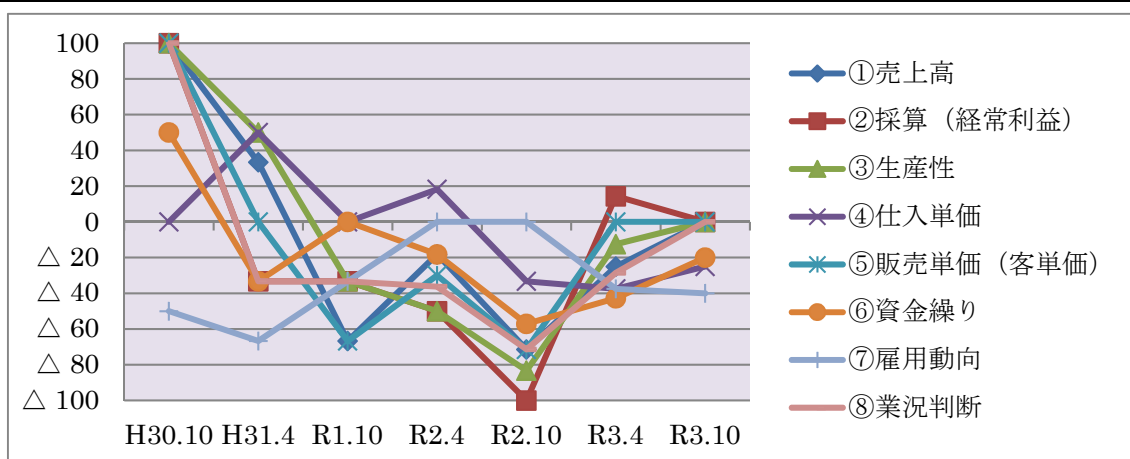
2. 建設・建築業

項目	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
①売上高	△ 15.7	23.7	1.2	△ 12.0	△ 44.0	△ 15.6	△ 15.6
②採算(経常利益)	△ 7.9	13.9	△ 2.5	△ 6.0	△ 35.1	41.3	△ 14.1
③生産性	△ 5.3	11.8	△ 10.3	△ 6.6	△ 31.0	△ 23.0	△ 13.6
④仕入単価	44.7	44.4	43.0	30.9	17.6	△ 12.7	17.2
⑤販売(客)単価	2.8	△ 8.5	1.5	△ 3.7	△ 8.5	25.8	△ 9.0
⑥資金繰り	5.3	16.2	0.0	△ 4.9	△ 10.8	△ 19.4	△ 31.7
⑦雇用動向	△ 48.7	△ 51.4	△ 46.7	△ 34.1	△ 38.2	△ 25.4	△ 24.3
⑧業況判断	2.7	21.6	0.0	△ 11.4	△ 37.8	△ 22.6	17.1



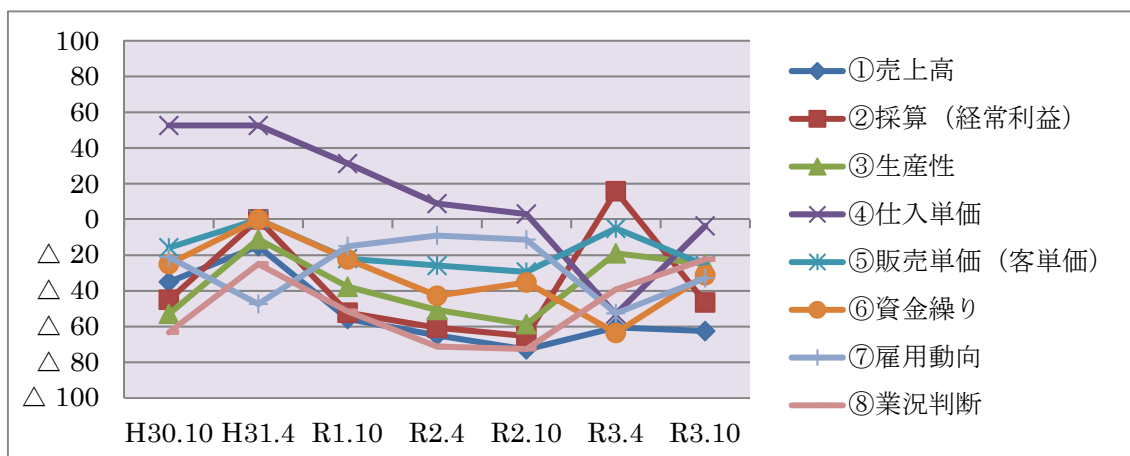
3. 運輸業

項目	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
①売上高	100.0	33.4	△ 66.7	△ 18.2	△ 71.4	△ 25.0	0.0
②採算(経常利益)	100.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 50.0	△ 100.0	14.3	0.0
③生産性	100.0	50.0	△ 33.3	△ 50.0	△ 83.3	△ 12.5	0.0
④仕入単価	0.0	50.0	0.0	18.2	△ 33.3	△ 37.5	△ 25.0
⑤販売(客)単価	100.0	0.0	△ 66.7	△ 30.0	△ 71.4	0.0	0.0
⑥資金繰り	50.0	△ 33.3	0.0	△ 18.2	△ 57.1	△ 42.8	△ 20.0
⑦雇用動向	△ 50.0	△ 66.7	△ 33.3	0.0	0.0	△ 37.5	△ 40.0
⑧業況判断	100.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 36.3	△ 71.4	△ 28.6	0.0



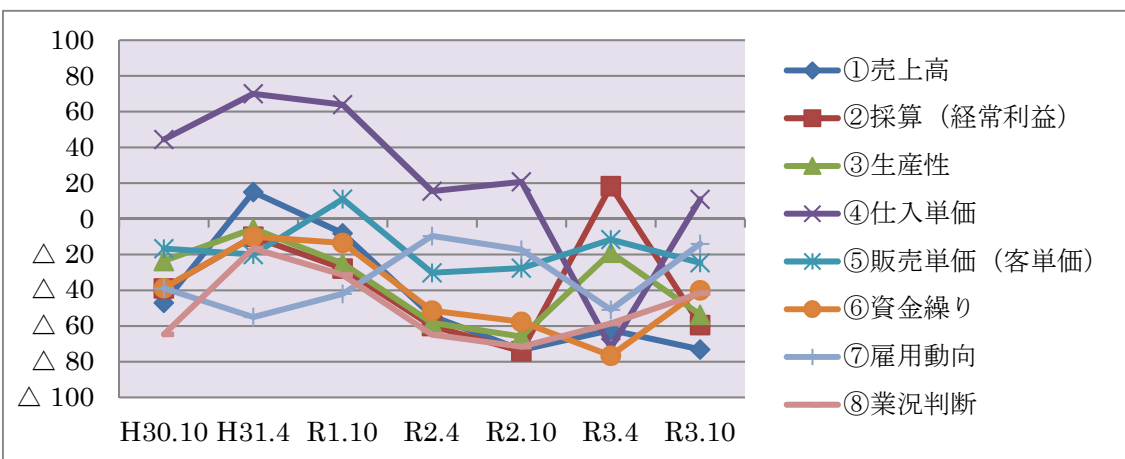
4. 卸売・小売業

項目	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
①売上高	△ 35.0	△ 15.0	△ 55.7	△ 64.9	△ 72.8	△ 60.4	△ 62.5
②採算(経常利益)	△ 45.0	0.0	△ 52.2	△ 60.6	△ 65.3	15.8	△ 46.5
③生産性	△ 52.9	△ 11.1	△ 37.7	△ 50.7	△ 58.7	△ 19.0	△ 25.0
④仕入単価	52.6	52.6	31.3	8.9	3.0	△ 53.0	△ 3.6
⑤販売(客)単価	△ 15.8	0.0	△ 22.0	△ 25.8	△ 29.4	△ 5.0	△ 25.6
⑥資金繰り	△ 25.0	0.0	△ 22.4	△ 42.7	△ 35.3	△ 63.5	△ 31.3
⑦雇用動向	△ 21.1	△ 47.4	△ 15.0	△ 9.0	△ 11.3	△ 52.6	△ 32.9
⑧業況判断	△ 63.2	△ 25.0	△ 51.5	△ 71.2	△ 72.5	△ 39.2	△ 22.4



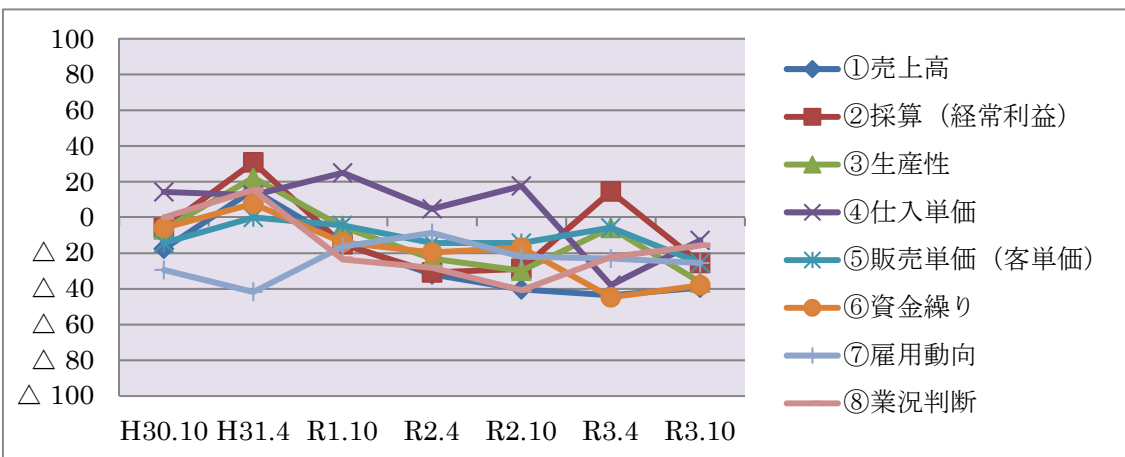
5. サービス業（飲食・宿泊）

項目	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
①売上高	△ 47.0	15.0	△ 8.1	△ 54.5	△ 73.4	△ 62.3	△ 73.1
②採算（経常利益）	△ 38.9	△ 10.0	△ 27.8	△ 60.0	△ 74.1	18.3	△ 59.4
③生産性	△ 23.6	△ 5.5	△ 25.0	△ 58.2	△ 65.9	△ 18.9	△ 53.7
④仕入単価	44.4	70.0	63.9	15.5	20.7	△ 72.1	10.9
⑤販売（客）単価	△ 16.7	△ 20.0	11.1	△ 30.2	△ 27.6	△ 11.6	△ 24.6
⑥資金繰り	△ 38.8	△ 10.0	△ 13.5	△ 51.4	△ 57.6	△ 76.6	△ 40.0
⑦雇用動向	△ 38.9	△ 55.0	△ 42.0	△ 9.6	△ 17.3	△ 50.9	△ 14.0
⑧業況判断	△ 64.7	△ 16.6	△ 31.4	△ 64.9	△ 71.6	△ 58.6	△ 41.6



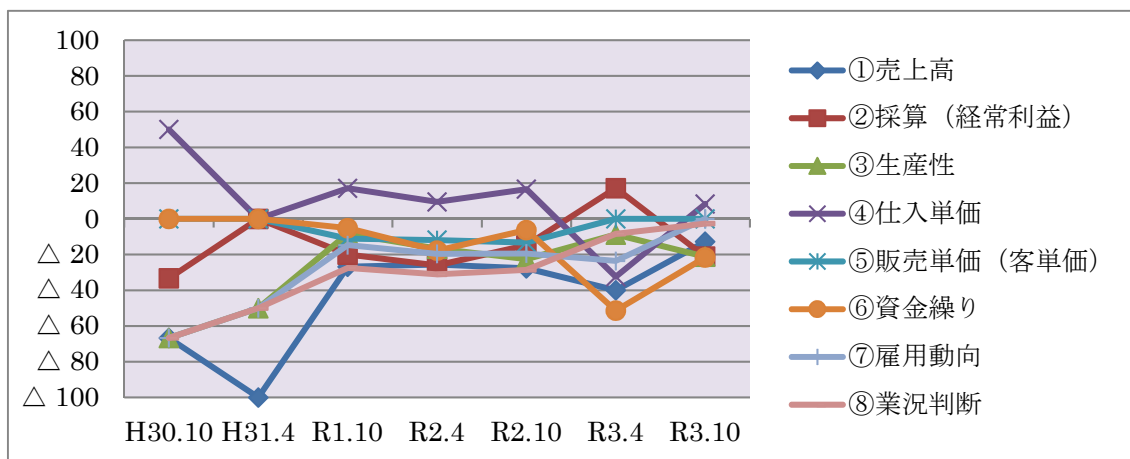
6. サービス業（その他）

項目	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
①売上高	△ 17.6	15.4	△ 14.5	△ 31.9	△ 40.3	△ 43.6	△ 39.3
②採算（経常利益）	△ 5.9	30.8	△ 15.1	△ 30.8	△ 28.8	14.5	△ 25.5
③生産性	△ 6.7	22.2	△ 5.3	△ 23.1	△ 29.8	△ 5.9	△ 36.4
④仕入単価	14.3	12.5	25.0	4.8	17.6	△ 37.9	△ 12.8
⑤販売（客）単価	△ 14.3	0.0	△ 4.4	△ 14.3	△ 14.3	△ 5.7	△ 25.5
⑥資金繰り	△ 5.9	7.7	△ 14.0	△ 19.6	△ 16.9	△ 44.7	△ 38.0
⑦雇用動向	△ 29.4	△ 41.7	△ 16.3	△ 8.7	△ 22.0	△ 23.0	△ 25.5
⑧業況判断	0.0	15.4	△ 23.5	△ 28.2	△ 40.7	△ 22.2	△ 15.7



7. その他

項目	H30.10	H31.4	R1.10	R2.4	R2.10	R3.4	R3.10
①売上高	△ 66.7	△ 100.0	△ 26.8	△ 25.6	△ 27.7	△ 40.0	△ 12.8
②採算(経常利益)	△ 33.3	0.0	△ 20.0	△ 26.1	△ 14.8	17.2	△ 21.1
③生産性	△ 66.7	△ 50.0	△ 8.3	△ 16.7	△ 22.6	△ 8.8	△ 21.2
④仕入単価	50.0	0.0	17.1	9.5	16.6	△ 32.4	8.3
⑤販売(客)単価	0.0	0.0	△ 11.1	△ 11.9	△ 13.3	0.0	0.0
⑥資金繰り	0.0	0.0	△ 5.2	△ 17.8	△ 6.3	△ 51.4	△ 21.6
⑦雇用動向	△ 66.7	△ 50.0	△ 14.7	△ 19.6	△ 19.4	△ 23.6	0.0
⑧業況判断	△ 66.7	△ 50.0	△ 27.5	△ 31.1	△ 28.6	△ 8.4	△ 2.7



◇産業分類表

A 農業、林業	J 金融業、保険業
B 漁業	K 不動産業、物品賃貸業
C 鉱業、採石業、砂利採取業	L 学術研究、専門・技術サービス業
D 建設業	M 宿泊業、飲食サービス業
E 製造業	N 生活関連サービス業、娯楽業
F 電気・ガス・熱供給・水道業	O 教育、学習支援業
G 情報通信業	P 医療、福祉
H 運輸業、郵便業	Q 複合サービス業
I 卸売業、小売業	R サービス業（他に分類されないもの）